

第60回流域委員会における審議結果の整理表

論点項目		審議結果
②整備目標に関すること		
7 整備目標	7-1 流量の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整備目標流量 3,510m³ / s は妥当である。 ・ 流出解析に関連して、流域の土地開発動向と政策誘導に関する加筆が必要ではないか。 ・ 減災につながる土地利用のあり方については、減災対策の論点で議論する。
8 整備計画の対象期間	8-1 期間の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整備計画の対象期間 20 年は妥当である。 ・ 整備計画の対象期間の決定に関して、20 年間で何をやるのか、どこまでできるのか等について、わかりやすい説明の加筆が必要ではないか。
③流量配分等に関すること		
9 下流部築堤区間	9-1 河道分担流量の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河道分担流量 3,200m³ / s は妥当である。
	9-2 河床掘削等の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河床掘削においては、環境との整合性に関する加筆が必要ではないか。
	9-3 事業実施時の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 潮止堰や床止の撤去は妥当であるが、撤去に際しては幾つかの問題点や配慮すべき点がある。（審議未了）